

語学指導などを行う外国青年招致事業(JETプログラム)の「経験者里帰り事業」で選ばれ、フランスから来県した元国際交流員のソフィー・ル・ペールさん(49)が12日、県庁に浜田知事を訪ね、



「香川の魅力をヨーロッパで紹介したい」と意欲を語るソフィーさん＝県庁

元国際交流員「里帰り」

「香川の自然や歴史、文化をヨーロッパで紹介したい」と意気込みを語った。

里帰り事業では、JETプログラムの経験者が過去に派遣された地域を再訪し、ソーシャル・ネットワークキング・サービース(SNS)などを通じ

て海外に魅力を発信してもらった。

ソフィーさんは1995年8月から2年間、国際交流員としてアイパル香川で勤務し、県庁には18年ぶりの「里帰り」。11日から14日までの滞在中、屋島や栗林公園など

敬表知事ソフィーの仏

を巡り、情報発信のための取材や写真撮影などを行う。

知事は「帰国後もブログなどで香川を紹介していただいております、感謝したい」とあいさつ。ソフィーさんは「県庁は本当に懐かしい。香川の魅力をフランス人に知ってもらえるよう努力する」と述べた。